

ウラン濃縮工場の設備・機器（給排気ダクトを除く）の点検範囲

1. 保温材を施している箇所

- ユーティリティ配管（恒温水・低温水） … 37 系統（P&ID 数）
 - ユーティリティ配管（冷却水） … 4 系統（P&ID 数）
 - ユーティリティ配管（熱水） … 2 系統（P&ID 数）
- ユーティリティ配管については、保温材施工状態で外観点検を全て対象とした。また、エルボ、弁、フランジ等の部位 106 箇所について保温材を剥がして点検した。
- UF6 配管については、UF6 の固化の観点から保温材外面からの点検に留め、保温材の内面については、生産運転停止後に追加安全対策等の工事と並行して確認する。

2. 1. の他、通常の点検により確認できない箇所

- グレーチング下の配管（ユーティリティ配管） … 各 1 系統（P&ID 数）
ピット内に敷設されている配管全てを目視確認。
注）ユーティリティ配管は、恒温水、低温水、冷却水、熱水の各系統。
- グレーチング下の配管（分析廃水系） … 1 系統（P&ID 数）
ピット内に敷設されている分析廃水配管全てを目視確認。
- ケーブル…全系統

3. その他

- シリンダ置台ラバー及び置台本体 … 2,000 台
シリンダ置台のラバー割れを踏まえ、全数のラバーを目視確認。
- UF6 シリンダ（30B、48Y、中間製品容器他） … 1,410 基
通常の巡視・点検より詳細（発錆の有無）に全数の外観を目視確認。
- 除染シャワー温水ユニット … 1 台
故障を放置していた温水ユニット。補修工事を手配済みであり、9 月末を目標に交換予定。